

とよおかし 議会だより



第 56 号

平成28年5月発行



も
く
じ

3月定例会の報告	2~5
会派代表質問6名	6~8
一般質問に13名	9~15
委員会の動き	15
意見書・請願・陳情	16
議会報告会のお知らせ	17
6月議会予定、意見募集ほか	18

地方創生事業に約5億7,440万円

2月26日から3月25日まで29日間の会期で開催された3月定例会市議会では、専決処分報告、総合計画の期間延長などの事件議案、事務分掌条例などの条例改正・制定案、各会計予算案、人事案件など71件が提出されました。このうち、教育委員会の委員の選任については本会議で同意したほか、その他の報告・議案については総務、文教民生、建設経済委員会等で慎重に審査した後、本会議でいずれも原案のとおり承認・可決しました。

また、TPP協定の批准を急がず国民的議論を求める意見書、「子ども医療費助成拡充を求める」に関する陳情、高齢者の生きがいづくりの拠点の確保に関する請願についても審議を行い、請願は採択、意見書及び陳情はいずれも不採択としました。

6会派の代表者による代表質問(市長の施政方針や28年度予算などに対する質問)、13名の議員の一般質問の内容については6〜15ページに掲載しています。

昨年豊岡市では地方創生総合戦略を策定し、28年度一般会計当初予算には、その戦略に基づき具体的な取組みを進めるための地方創生事業が約5億7,440万円計上されました。また、市民のみなさんの暮らしや経済活動につながる様々な事業が盛り込まれています。

3月定例会では、28年度一般会計当初予算案をはじめ12の各会計当初予算案、27年度一般会計補正予算(第6号、7号、8号)など25の補正予算案が提出さ

28年度一般会計予算に対する

各委員会意見

総務委員会(要旨)

● 昨年の城崎大火では、地域の火災予防活動の重要性を認識させられた。特に古い木造家屋が密集している地域では、防火への備えが十分とはいえない。地域要望を受けて消防水利を整備してきたが、29年度から市が計画的に防火水槽や消火栓を整備しようとする考え方が示され、大いに期待している。各地区の自主防災組織率が向上しているの、今後は、運営支援等についても配慮願いたい。

文教民生委員会(要旨)

● 結婚促進支援事業や出会いの機会創出事業などにより、婚姻数の増加を目指すことは評価できる。企業間の婚活、民間団体婚活事業等への支援とともに、地域コミュニティでの取組みも大きな効果が期待できる。関係団体等との情報共有、地域課題などの把握とともに、献身的な活動が行われている結婚相談員との連携など、成婚につながる確かな支援を強く要望する。

議案審議の流れ

(3月議会の例)

2月下旬

会派・議員へ提出予定議案の説明

2月26日

定例会開会日
提出議案の説明
委員会付託

3月7・11日

代表質問及び一般質問で、議案・予算案についても質問

3月中旬

会派・議員で議案・予算案について問題点や賛否等の検討

3月15・16日

各常任委員会で質疑、反対・賛成討論、付帯意見

3月25日

定例会閉会日
委員会審査報告
反対・賛成討論
本会議で採決

会派・議員間で協議

● 地方創生総合戦略に基づく実質的なスタートの年で、

りなどの若者の自立に向けて、労働施策部局との連携強化と強力な事業推進などを要望する。

● 生活保護が増加傾向であり、小中学校の要保護・準要保護の児童・生徒も増加傾向にある。生活困窮者、障害者、いわゆるひきこも

● 地方創生戦略に基づく母子保健事業について、妊婦歯科健診事業、不育症治療費助成事業の新規制度化、特定不妊治療費助成事業の



こうのとりのスタジアムのリニューアルオープン

28年度一般会計予算額は約488億9,611万円(前年度対比△1.3%)

地方創生・キックオフ 人口減少対策など

一般会計予算を“家計”に置き換えると…

総額488億9,611万7,000円を年間360万円の家計に置き換え、1か月分30万円の収支に当てはめた場合は次のとおりです。

収入		28年度	27年度
給料		18万円 (60.0%)	17万9千円 (59.7%)
うち基本給(市税)		6万1千円	5万9千円
うち諸手当、期末手当(地方交付税など)		11万9千円	12万円
パート収入(使用料及び手数料)		5千円 (1.7%)	6千円 (2.0%)
親からの仕送り(地方譲与税、国県支出金など)		4万8千円 (16.0%)	4万6千円 (15.3%)
その他収入(分担金及び負担金、諸収入など)		2万6千円 (8.7%)	2万2千円 (7.3%)
預貯金の取崩し(繰入金)		6千円 (2.0%)	6千円 (2.0%)
借金(市債)		3万5千円 (11.6%)	4万1千円 (13.7%)
合計		30万円 (100.0%)	30万円 (100.0%)

支出		28年度	27年度
食費(人件費)		5万円 (16.7%)	5万円 (16.7%)
光熱費などの生活費(物件費・補助費)		9万1千円 (30.4%)	8万7千円 (29.0%)
家族の医療費(扶助費)		4万円 (13.3%)	3万9千円 (13.0%)
車や家具の修理費(維持補修費)		1千円 (0.3%)	1千円 (0.3%)
子どもたちへの仕送り(他会計繰出金)		1万6千円 (5.3%)	1万6千円 (5.3%)
家の増改築など(投資的経費)		4万5千円 (15.0%)	5万4千円 (18.0%)
貯金など(積立金・貸付金・出資金)		1万6千円 (5.3%)	9千円 (3.0%)
借金返済(公債費)		4万1千円 (13.7%)	4万4千円 (14.7%)
合計		30万円 (100.0%)	30万円 (100.0%)

※歳入科目を自主財源(市税など)と依存財源(地方交付税、国・県支出金など)に区分して、自主財源比率を算出する方法がありますが、今回は違う角度から市の予算を比較してみました。
 ※地方交付税は豊岡市の収入の約36%を占める依存財源ですが、その目的は、税収の多い自治体と少ない自治体の間の財源調整などのために、いったん国が集めた税を自治体に再配分しているものです。そこで、本来的に自治体の収入と言えることから、「給料(諸手当、期末手当)」に区分しています。

制度拡充については高く評価するものの、今後も母子を支える施策の充実をさらに進めるよう強く要望する。

建設経済委員会(要旨)

●移住定住施策など様々な事業については、具体的な適切な現状分析の上で

届き、多くの市民が豊岡に暮らしてよかったと実感でき

る事業施策の実行に努められたい。

●移住定住促進プロジェクト戦略事業をはじめ、子育て支援、豊岡市庁舎の改修、D・M・O設立事業など、新規事業については関係者との連携を図り目的達成に努力されたい。詳細が決まっていないうちから、事業内容が決定し、次期、議会へ説明されたい。

●経営状況を議会へ報告する義務のない第3セクターについて、市が新たに財政的支援を行う場合には、議会へ経営状況等を詳細に説明するよう努められたい。

●事業の効果が市内の隅々まで行き届くように努められたい。

※「DMO」とは、地域稼ぐ力を高めるため、官民連携により設立する観光マネジメント組織

28年度一般会計予算のうちの特徴的な事業

移住定住促進・プロモーション戦略事業

予算額 4,054万2千円

- 豊岡らしい地域の価値を情報発信して、移住定住につながる効果的なプロモーションを行う
- WEBマガジンやSNSなどのメディアを活用したPR活動を行う
- 暮らしのリアルな情報を伝える豊岡暮らしカフェ(移住相談会)の開催

母子保健事業

予算額 1,999万8千円

妊婦歯科健診事業

- 妊婦の歯周組織検査費用を、1回の妊娠につき1回は無料

不育症治療費助成事業

- 不育症の検査や治療に要する医療費(対象額)の1/2助成(1年度に1回)

結婚促進支援事業

予算額 820万7千円

- 社会福祉協議会の婚活プロジェクト「はーとビー」事業を支援
- 婚活イベントを年20回開催、結婚相談員(24名)のマッチング機会の拡充、婚活セミナーの開催など

コワーキング豊岡整備事業

予算額 9,504万円

- 但馬地域地場産業センターを大規模改修するとともに、5階にコワーキングとシェアオフィスの機能を持つ部屋と、貸事務所を整備する

※コワーキングスペース…様々な業種、年齢の人々が集まり、仕事をしたり、ノウハウやアイデアを共有し、協働する場所のこと

特定不妊治療費助成事業

- 次の上限額まで助成
 - ・初回(国30万円+市20万円)
 - ・2回目以降(国15万円+市20万円)
- ・1年度あたりの市の上限額は廃止

出会い機会創出事業

予算額 326万2千円

- 企業間の婚活イベントの支援、民間団体の自主的な婚活事業・イベント開催の支援、民間事業者と共催した婚活イベントの開催、民間団体や研究機関、行政などのネットワーク構築

記事本文で記載している事業についてまとめています

3月定例会トピックス

総合計画の期間延長、斎場火葬炉改修工事など

承認・可決した主な議案

賠償額の決定

市の保安林の枯枝が隣接地の車両に落下し、損傷させた物損事故について、専決処分により損害賠償額を決定した報告です。

付帯意見

市有地の定期的な点検など適切な管理を心がけ、事故防止に努められたい。

株式会社北前館の決算及び事業計画

竹野の北前館の前期決算及び来期事業計画の報告です。

付帯意見

決算では、売上額が前期比で増加し努力が見られるが、監査報告で営業体制の見直しの指摘があるので、より一層の努力を望む。決算関係書類については、他の第三セクターと同様速やかに議会へ報告されたい。

総合計画の期間を1年延長

平成29年3月末で計画期間が終了する総合計画について、市長任期の初年度に次期計画を策定できるよう、現計画期間を1年延長しようとするものです。

付帯意見

現計画期間が1年延長されるので、現計画の検証等を行い、その結果を市民や議会へ説明するとともに、次期計画の策定に反映してほしい。

過疎地域自立促進計画の策定

過疎法の期限が32年度末まで延長されたので、竹野、城崎、但東地域を対象とする現計画に代わる新たな計画を策定しようとするもので、概算事業費は約15億5、200万円です。



円山川運動公園移転予定地

円山川運動公園移転整備事業用地の取得

円山川中郷遊水池整備に伴い、円山川運動公園を土測地区から下鶴井地区へ移転整備するため、約93、000平方メートルの土地を取得しようとするものです。整備工事は、28年度から2年間を予定しています。

豊岡斎場火葬炉設備等改修工事

高屋の斎場の設備の老朽化に伴い、28年度から2年をかけて火葬炉の全面改修や必要な機械設備



豊岡斎場の火葬炉などを改修します

消費生活センターの組織、運営等の条例制定

消費者安全法の改正に伴い、生活環境課内の「豊岡市暮らしの相談室」を「消費生活センター」へ変更するとともに、相談体制を明確にするものです。

事業者等によるまちづくり推進条例の制定

小売店の廃業や人口減少などにより、地域やコミュニティにとって商業の役割が重要となっており、事業者や商店会などが、商業の振興やまちづくりへ積極的に参加しようとするものです。

議員名	審議結果
青山 憲司	可決
浅田 徹	可決
伊賀 央	可決
井垣 文博	可決
伊藤 仁	否決
井上 正治	否決
上田 伴子	不採択
上田 倫久	不採択
奥村 忠俊	可決
門間 雄司	可決
関貫久仁郎	可決
木谷 敏勝	可決
嶋崎 宏之	可決
竹中 理	可決
椿野 仁司	可決
西田 真	可決
野口 逸敏	可決
広川 善徳	可決
福田 嗣久	可決
古池 信幸	可決
前野 文孝	可決
升田 勝義	可決
松井 正志	可決
村岡 峰男	可決

賛否が分かれた議案

27年度一般会計補正予算案(第7号)及び28年度豊岡市一般会計予算案については、原案のとおり可決すべきものとする委員長報告に対し、次のような反対討論・賛成討論がありました。採決の結果いずれも可決することに決定しました。

27年度一般会計補正予算(第7号)

反対討論(要旨)

●但馬空港利用促進策を否定するものではないが、補助金のあり方は検討すべきではないか。

●北但行政事務組合負担金そのものに反対してきており、補正減であつても同意できず反対する。(会派…共産党おおぞら議員)

賛成討論(要旨)

●北但行政事務組合負担金は、循環型社会形成推進交付金が27年度に前倒しして交付されたことに伴う減額補正であり、債務負担行為と地方債の限

度額の変更など適切であり賛成する。(会派…とよおか市民クラブ議員)

28年度豊岡市一般会計予算

反対討論(要旨)

●運賃の50%を超える但馬空港利用促進補助金をいつまで続けるか、20年過ぎても一度も利用しない市民も多くあり、制度の見直しを求め反対する。

●北但行政事務組合の管理運営契約が丸投げと変わらないよう議会として監視・監督すべきであり、不同意とする。(会派…共産党おおぞら議員)

賛成討論(要旨)

●先日、北但行政事務組合のクリーンパーク北但の火入れ式が行われ、4月からのごみの受け入れに向けて準備が進んでいる。市民が清潔で快適な生活を営むために、必要不可欠な施設であり、適切である。(会派…とよおか市民クラブ議員)

廃棄物処理手数料条例の一部を改正する条例制定

●豊岡清掃センターの閉鎖により関係規定を削除するとともに、下水道使用料の改定に伴い、公共下水道接続世帯との負担の公平性を保つため、し尿収集運搬処理及び浄化槽汚泥処理に係る手数料の見直しを行うもので、原案のとおり可決すべきものとする委員長報告に対し、次のような反対意見・賛成意見がありました。採決の結果可決することに決定しました。

賛成討論(要旨)

●改定案は、負担の公平性を確保する趣旨に基づくものである。額についても下水道使用料の平均改定率を根拠に算定されており、妥当な金額である。下水道未接続世帯の加入促進は、公平性を保つための基本であり、市民へ接続依頼の推進や公的支援策の強化などを強く要望し、賛成する。(会派…とよおか市民クラブ議員)

反対討論(要旨)

●昨年、下水道料金の引き上げが決まった。下水道未接続者の多くは高齢世帯や後継者のいない世帯で、接続することが困難な状況だ。し尿等の処理手数料の引き上げは、家庭の暮らしをさらに困難にすることは明らかだ。合併処理や単独の浄化槽の処理手数料とは切り離すことを求め、反対する。(会派…共産党おおぞら議員)



豊岡市浄化センター

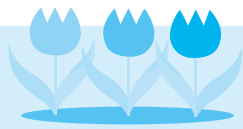
意見が分かれた議案等の賛否一覧表

本会議での賛否を公開します。

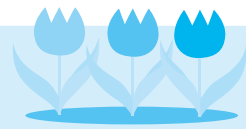
掲載のない議案は全会一致で可決されました。

「○」は賛成、「×」は反対を表しています。議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。

議案番号	議員名	
	議案名等	
23	豊岡市廃棄物処理手数料条例の一部を改正する条例制定について	
41	平成27年度豊岡市一般会計補正予算(第7号)	
51	平成28年度豊岡市一般会計予算	
意見書1	TPP協定の批准を急がず国民的議論を求める意見書の提出について	
議報1	H27陳情2「子ども医療費助成拡充を求める」に関する陳情	



代表質問



中具市政の今期の目標達成度と新年度予算は

かがやき

升田 勝義 議員

問 中具市長の今期の政策目標を改めて問う

答 災害・地域経済の衰退・財政悪化・コミュニケーション崩壊の4つの危機に立ち向かい、命への共感、歩いて暮らすまちづくりを根底に、小さな世界都市の実現を目指すこと。

問 政策目標の達成感はどうか

答 豊岡市のかばん出荷額は5年ぶりに100億



少し賑わいを見せ始めたカバンストリート

円台に回復、外国人宿泊者数も昨年3万4千人余りで前年比2・25倍。コウノトリ米も高い評価を得て輸出も始まった。永楽館歌舞伎も圧倒的人気となり、地域コミュニティも全ての公民館単位のモデル地区がスタートした。

財政の危機は、なお危機の中にあるが、当初見込みに比べると和らいできた。

問 今期の最終年に残った課題や反省点を克服できる予算編成ができたか

答 災害の危機は、自主防災の組織率等が着実に上がって一定の成果を上げてきた。

問 具体的内容と成果は

答 コウノトリ・ジオパーク・産業・文化を学び、豊岡の一員としての役割を果たす子ども、豊岡を離れてもふるさとの魅力を再認識し戻ってくる子を育てることにつながるものと考えている。

豊岡市が目指すふるさと教育

問 この教育の目標は

答 豊岡の人・物・事に学び、ふるさとを自分の言葉で語り、誇れる力身につけた子どもの育成を目指す。

問 具体的な内容と成果は

答 コウノトリ・ジオパーク・産業・文化を学び、豊岡の一員としての役割を果たす子ども、豊岡を離れてもふるさとの魅力を再認識し戻ってくる子を育てることにつながるものと考えている。



将来への展望

とよおか市民クラブ

福田 嗣久 議員

合併10年経過の総括

問 合併後大きな人口減少に見舞われている現実がある。合併10年の総括と将来展望は

答 それぞれの魅力を合わせるにより経済状況は確実に良くなり人口減少の緩和につながっている。過疎の度合いが大きい所に人口減少がきている。合併前から抱えていた人口減少の圧力になる要因に対し10年間で効果的な対策が打てなかったことは事実。その反省から地方創生総合戦略を策定、実施し、強い決意を持って努力していく。

新年度予算と財政

問 自主財源の割合が32・5%、大変脆弱な財政構造と表現されているが、どこに向けて発信されているのか

答 市職員、議会、市民の皆さんへのメッセージとして伝えている。依存財源の普通交付税は合併算定替えの縮減等により、し出合いの場の拡大を図る。民間団体の婚活イベントの公募、事業所同士での婚活イベント等、即効性のあるものを積極的に取り組んでいく。社会増対策は、移住・定住促進プロジェクト等、移住・定住促進事業の2つを柱に展開したい。



安産、子授けを祈願。春の鬼子母神祭

今後減少していくことから、自主財源確保に向けた取組みで持続可能な財政構造を構築したい。

地方創生、人口減少対策

問 人口減少対策の具体的な事業の展開は

答 自然増対策として特に結婚対策は、はーとピー事業を年20回に増やし出合いの場の拡大を図る。民間団体の婚活イベントの公募、事業所同士での婚活イベント等、即効性のあるものを積極的に取り組んでいく。社会増対策は、移住・定住促進プロジェクト等、移住・定住促進事業の2つを柱に展開したい。

代表質問



市民がくらしやすい街こそ

地方創生の目標

日本共産党・おおぞら
豊岡市会議員団
村岡 峰男 議員



28年度へ勇躍スタート!

公明党豊岡市議員団
広川 善徳 議員

問 地方創生の課題だと、小さな世界都市への挑戦で欧州を中心とした観光客増加や保育園児からの英語学習などが進んでいるが、市民の暮らしへの支援は消極的すぎないか、子どもの医療費は改善されたが、県下他都市との格差は残されたままだがどうか

答 小さな世界都市への挑戦と足元の政治の両立が在るとの指摘は当然のことだ。今、市民の足元が脅かされている。危機にある。その原因を取り除く対応が小さな世界都市ということだ。医療保険制度は、相互扶助だ。一部の年齢層を無料化することは不適切だ。

問 地方創生の課題だと、不足の要因は何か、市の打開策は何か

答 業界における求人に対して求職者が足りていない。2月に梅田でU・I・Jターンの企業研究会を開催した。靴のトレーニングセンターやアルチザンスクールへの支援等を実施している。雇用は年間約60人で、正規30人、非正規30人程度と聞



駆除したシカとのツーショットはいただけない

問 シカの駆除が目標を超えそうだ。駆除し、補助金を申請するの、今年から前歯2本と駆除した鹿と狩猟者が一緒に写った写真の添付が必要となった理由を問う

答 平成26年に県内で不正が発覚し、県の事務

問 処理要領が改正された。ワナで捕獲する狩猟者は、自動シャッターで写すことになり、憤慨している。写真の右に頭と決めれば不正はできない。猟友会の高齢化も進んでおり、新たな困難を押し付けるべきではないがどうか

答 不正があった以上、適正執行が基本だ。

問 本市の経済状況をどう捉えているか

答 実質GDPは平成21年度から25年度で2・3%の伸びを示している。年度間では3%からマイナス2%の間で増減している。景気はほぼ横ばい状態で推移している。

問 日銀のマイナス金利政策は、本市にどう反映すると考えられるか

答 金融機関に大きな影響があると考える。融資の増加が域内を循環し、業況は上向く可能性があるという認識だ。

問 2020年に外国人観光客受け入れを昨年の約3倍の10万人達成目標だが、物理的に可能か

答 受け入れはまだまだ余裕がある。

問 「認知症あんしん大作戦」の詳細を聞く

答 二つのスローガンを掲げている。まず、認知症予防のできるまち。次に、認知症になっても安心して暮らせるまちだ。今年度、認知症見守り模擬訓練を実施する。

問 該当の方に杖とか靴などに貼るバーコードシールを作る計画はどうか

答 27年度事業で計画しており、3月末にはしっかりとしたものを作りたい。



防災訓練で子どもたちもバケツリレー

問 群馬県高崎市でのGPSを使った高齢者あんしん見守りシステムの取組み報道があった。本市もこういう取組みが必ず指示をした。

答 今後検討したい。

問 中学生が地域の員として防災訓練に参加できる体制の取組みとは

答 中学生が役割をもって参加することが大事であり、校長会で訓練日はPTA行事の日程調整や、部活動を中止するよう指示をした。

代表質問



絆

伊藤 仁 議員

交通網の整備で

新たな誘客を

東京直行便の実現

問 実現性と課題は

答 課題は、①乗り入れ

枠、羽田空港政策コンテ
スト枠により、小型機乗
り入れ枠が確保されてい
る。②新型機材ATRは
48人乗りで座席制限する
ことなく飛行でき、運航
収支上の問題は解決する
可能性はある。③運航会
社の確保には至っ
ていない。JAL・

JACに対し働き
かけを強めたい。

問 採算見込みは

答 但馬空港の
利活用検討会議
において、1日一
便と仮定した場
合、年間利用者は
約2万4千人と見
込まれている。運
航事業者は無償貸
付すると約3・
6億円の経費に対

道路整備について

し5・06億円の収入が見
込まれ、約1・4億円の
収益確保が可能となつて
いる。

久斗等のトンネル工事が
進められている。供用開
始時期は、年度終盤にな
ると思われる。

名称は、3月に近畿プ

問 北近畿豊岡自動車道、
仮日高ICまでの供用開
始時期と名称は

ロック道路標識適正化委
員会兵庫部会に諮られ、
国土交通省からの発表時
期は未定である。

問 インターチェンジ内
の工事や八木川・青山川
の橋梁工事、三谷・馬瀬・

問 出石へのアクセスで
ある国道482号線と3

の橋梁工事、三谷・馬瀬・

12号線の接続見込みは

答 鶴岡橋の旧橋撤去後、



導入が待たれる新型機

片間から中郷事業区間に
ついて整備計画があり、
312号線までの道路新
設事業は但馬地域社会基
盤整備プログラムにおい
て事業整備箇所となつて
いる。用地問題、地元調
整及び関係機関協議など
が整い事業化を進めると
聞いている。期成同盟会
を通して一日も早い事業
化に向け、県に対して強
く要望していきたい。



ひかり

青山 憲司 議員

市民にも分かりやすい

市政運営を！

地方創生事業について

問 豊岡DMO事業への
職員派遣の必要性と業務
内容はどうか

答 業務は公共性が高く、
専門的な知識や経験を有
する職員を必要とする。

市職員は1名であとは
インバウンド事業で採用
した人材だ。業務は旅行
業に関する事業、経理管

理や総務、外国人観光客
の受入れ態勢整備、ツア
ーの企画補助などだ。

問 円高等によるリスク
対応はどうするのか

答 特定の地域や国に過
度に依存せずバランスの
とれた誘客を推進すると
ともに、経済状態に影響
されにくい富裕層をター
ゲットの中心とする。

問 コワーキング豊岡の
組織実態と運

営内容が分か
りづらい。な
ぜこのような
形態が必要か

答 鞆協会か
ら5階フロア
の無償譲渡の
申し出があつ

た。公の施設
として整備す
るとDMO等
に独占的に貸
すことができ
ない。制約を

問 二度とこのような不
具合が起きないようにす
る取組みは必要だ。コン
プライアンスの仕組みつ
くりとCSRの方針は

答 市民の信頼をなくす
ことは避けなければなら
ない。仕組みも必要な部
分がある。今後、どうす
べきか考えることも必要
と考える。

コワーキング・DMOが入るじばさんビル



社会福祉法人からの 寄付返納について

問 二度とこのような不
具合が起きないようにす
る取組みは必要だ。コン
プライアンスの仕組みつ
くりとCSRの方針は

答 市民の信頼をなくす
ことは避けなければなら
ない。仕組みも必要な部
分がある。今後、どうす
べきか考えることも必要
と考える。

問 二度とこのような不
具合が起きないようにす
る取組みは必要だ。コン
プライアンスの仕組みつ
くりとCSRの方針は

答 市民の信頼をなくす
ことは避けなければなら
ない。仕組みも必要な部
分がある。今後、どうす
べきか考えることも必要
と考える。

問 二度とこのような不
具合が起きないようにす
る取組みは必要だ。コン
プライアンスの仕組みつ
くりとCSRの方針は

答 市民の信頼をなくす
ことは避けなければなら
ない。仕組みも必要な部
分がある。今後、どうす
べきか考えることも必要
と考える。

※「CSR」とは 社会的責任のことをいう。

市政を問う



稲葉川の景勝「八反の滝」



野口 逸敏議員

地方創生は行政と市民が 一体で取り組みを

のか

問 豊岡市の地方創生に対する決意をききたい。また、地域活力につながるこの事業は全職員の事業の共有が不可欠と思う

答 地方創生の事業展開は新年度が実質初めてであり、相当な決意で取り組む。行政のみならず市民の皆さんと一緒に取り組んでいくよう努力する。

問 地方創生戦略事業を進める中で事業が終了すれば組織変更をするのか、また職員の増員は検討す

答 自然公園法の規制が掛かる地域であり、橋梁

問 安全面から八反の滝下流部に橋の設置は

答 福島第一原発並みの事故が発生した場合、被爆線量は豊岡市では屋内退避で対応が可能である。

問 市内の18歳、19歳有権者への啓発活動は

答 高校生を対象にした出前授業、模擬投票などの選挙物品の貸し出し、啓発資材の掲示、配布など行っている。

問 北近畿豊岡自動車道(仮)日高インター以北の供用開始時期を考慮した道の駅整備検討状況と今後の考えは

答 現在その可能性について検討中だ。28年度は検討委員会を設置する。

問 高浜原発稼働による地域防災計画が修正された。市民への事故対応の周知など現状と避難体制の整備状況は

答 福島第一原発並みの事故が発生した場合、被爆線量は豊岡市では屋内退避で対応が可能である。

整備は困難と思う。地元と協議し安全対策を図りたい。

問 北近畿豊岡自動車道(仮)日高インター以北の供用開始時期を考慮した道の駅整備検討状況と今後の考えは

答 現在その可能性について検討中だ。28年度は検討委員会を設置する。

問 高浜原発稼働による地域防災計画が修正された。市民への事故対応の周知など現状と避難体制の整備状況は

答 福島第一原発並みの事故が発生した場合、被爆線量は豊岡市では屋内退避で対応が可能である。

問 市内の18歳、19歳有権者への啓発活動は

答 高校生を対象にした出前授業、模擬投票などの選挙物品の貸し出し、啓発資材の掲示、配布など行っている。

問 北近畿豊岡自動車道(仮)日高インター以北の供用開始時期を考慮した道の駅整備検討状況と今後の考えは

答 現在その可能性について検討中だ。28年度は検討委員会を設置する。

問 高浜原発稼働による地域防災計画が修正された。市民への事故対応の周知など現状と避難体制の整備状況は

答 福島第一原発並みの事故が発生した場合、被爆線量は豊岡市では屋内退避で対応が可能である。

問 市内の18歳、19歳有権者への啓発活動は

答 高校生を対象にした出前授業、模擬投票などの選挙物品の貸し出し、啓発資材の掲示、配布など行っている。



前野 文孝議員

地域プロデューサー について

問 まちづくりの主役は住民の方々である。プロデューサーの任期が終わる2年後に向けて、住民のまちづくり組織の構築等のビジョンは

答 この取組みによって地域が自主的、自立的に考え、実行できる仕組みの構築を期待している。

問 豊岡や日高、但東では住民の方々の動きが余り見えてこないが

答 豊岡は非常に難しい状況だが、イベントを継続的に行うなどして地元の方々を進めてい

問 中心市街地活性化の成果

答 中心市街地活性化事業は3年目を迎える。事業目的である町なかの集客、回遊性を高めるという観点での成果と課題は

問 経営状況を見る限り

答 葉子関係は非常に弱いと認識している。条例に関してのやりとりはしていない。

問 女性のワークライフバランスの推進を

答 女性の短時間労働などの柔軟な働き方による幸せに育児しながら仕事もできる環境整備が必要だと考える。企業への表彰制度などで推進できないか

柔軟な発想で

市政の推進を！

く。日高は若手の方が元気になってきている。但東では空き家の活用について議論の最中である。

問 中心市街地活性化の成果

答 中心市街地活性化事業は3年目を迎える。事業目的である町なかの集客、回遊性を高めるという観点での成果と課題は

問 経営状況を見る限り

答 葉子関係は非常に弱いと認識している。条例に関してのやりとりはしていない。

問 女性のワークライフバランスの推進を

答 女性の短時間労働などの柔軟な働き方による幸せに育児しながら仕事もできる環境整備が必要だと考える。企業への表彰制度などで推進できないか

問 取り組みが進んでない。一度検討したい。

問 取り組みが進んでない。一度検討したい。

問 取り組みが進んでない。一度検討したい。

問 取り組みが進んでない。一度検討したい。

問 取り組みが進んでない。一度検討したい。



井上 正治議員

移住・定住対策

問 地方創生における移住・定住促進戦略と具体的な手段、移住情報等の進め方の状況や様々な事業内容はどうか

答 都市部の移住意向者を対象としたクラスター調査で7つの特色あるグループに分けることができ、どういう人たちが相対的に豊岡に適しているかを出した。

今後、分析でわかっってきた対象等、リアルな現実に即した場合の豊岡の強みになる受け皿、それを総合した形で戦略を練っていく。

学生版の豊岡エキシビションを関西で



認定こども園園舎

移住・定住促進対策と 保育園のあり方

やる。民間との連携等では、市と一緒に移住の先輩、市民、企業の皆さんの力をお借りしたい。地域コミュニティの組織との連携も不可欠なものがある。

保育園のあり方

問 保育園待機児童の実態と対策はどうか

答 22年度に比べ入所定

員を245人増やした。待機児童の発生原因は、母親の就労により保育所を利用する家庭が増えていく。また、保育士が足りない状況である。

今後は、小さいお子さんの減少により、29年度以降は入所しにくい状況は改善されると見込む。

問 病児・病後児保育の実態はどうか

答 市内で1カ所実施している。一日の利用定員は4人。利用者数は、年間400人前後で推移。看護師、保育士が常駐している。

子ども・子育て支援事業計画の中で、31年度までに市内にもう1カ所設置する計画だ。

問 保育士確保はどうか

答 公立、私立とも保育士が足りない。賃金、責任の重さ、健康、体力面、他業種への興味等が働いてもらえない背景と思う。



上田 伴子議員

放課後児童クラブの 施設の増設を！

育休退園はやめるべきだ

問 放課後児童クラブの人数は、国のガイドラインでおおむね40人だが、オーバーしている所が多い。開設場所の新設が必要ではないか

答 新設できるかどうかは小学校の適地、いわゆる公有地があるかどうかということもある。財政的な点も考慮した中で検討できるかどうかは考えたい。

問 学校が終わってから、できるだけ家庭的な雰囲気の中で過ごせるようにしていただきたいがどうか

答 数が多い所は2つに分けているが、かなりの人数になっており、安全、安心の面からも考えていかなければならない部分もある。

問 28年度の待機児童は発生していないか

答 待機児童は、22人となる見込みだ。

の園に入れるようにしている。

公園の遊具は安全に！

問 公園の遊具の安全管理は、どこが責任をもち、どういう点検をしているのか

答 市が管理する公園の遊具は、職員が点検し、点検結果に基づき必要な補修、修繕をし、更新も含め検討する。

問 27年度は育休退園の子は40人である。待機児童を解消するためこのことだが、育休退園の子がまた1年後に待機児童になることにならないか

答 育休退園された方は、次はでるだけ元



公園の遊具は安全に

市政を問う



門間 雄司議員

高等教育機関の充実で 若年層育成・流出防止

問 若年層の卒業、進学時の地域外の流出について、豊岡から出なくてもよい環境整備も必要。市内の高校・専門学校、大学、大学院等での科やコースの設置による若年層育成や流出防止の施策検討はできないか

答 今、文科省の中教審で技能者を育てる教育機関を大学や短大と同等に位置づけできないか、いわば地元の技能を支える人材を育成する検討がなされている。実現をすれば、豊岡には但馬技術大の学校があり、拡充によって道が開けると期待し、既に知事、副知事等に検討を依頼している。その中に議員が触れた例えば今の但馬技大のような技術もあれば、観光の分野でのものもあり得るのではと考えている。

問 自然増に対する戦略手段というのがそれほど多くない。28年度の予算での事業は本当に出生率2・3人が実現できるスタートとなるのか。託児所、保育所の整備や制度的な負担軽減、子育てしやすい労働環境整備・促進、事業所との協働施策、多様な働き方の制度導入依頼などを地方創生の施策で更に充実させることが必要ではないか

答 新年度の戦略に、自然増に対する手段が少なくという指摘について、私もそのように思っている。新たに設置するハートリーフ戦略室においてしっかりと検討したい。



立野庁舎2階に設置された「ハートリーフ戦略室」

問 学校施設整備について「答申」及び「計画」が出された。整備のあり方と学校規模の下限の目安が示された。現状は小学校で7校、中学校で5校が目安を割っているがどのように評価されているか

答 原則として大規模な改造などはせず、安全・安心を維持するための管理的整備をしていく。

問 築60年など古い学校の修繕は必要に応じてと言われているが丁寧な説明を求め

答 学校の耐震化工事などで改修はほぼできていく。小規模の今後のあり方について



奥村 忠俊議員

学校のあり方は 地域と一体で検討せよ

問 「答申」及び「計画」が出された。整備のあり方と学校規模の下限の目安が示された。現状は小学校で7校、中学校で5校が目安を割っているがどのように評価されているか

答 原則として大規模な改造などはせず、安全・安心を維持するための管理的整備をしていく。

問 今年も40度を超す気温が考えられる。教育委員会では空調の必要性を認識しているのか

答 大規模な施設整備を行う場合に検討することになる。



新学期を迎えた小学校

問 必要があると思っいるが、財政状況を勘案しなければならぬ。

問 「答申」では、学校の空調やエレベーターの設置も検討するよう求めているがどうか

答 大規模な施設整備を行う場合に検討することになる。

問 今年も40度を超す気温が考えられる。教育委員会は空調の必要性を認識しているのか

答 市としての取組み方針、計画は策定していないが、既存の制度で対応している。市の子どもの貧困率などは把握していない。

問 積極的に取り組むための準備をするべきだが

答 生れ育った環境に左右されないよう、現在ある施策を充実させる。教育・生活・福祉など連携が必要で、十分配慮しながら進める。



伊賀 衆議員

子どもをどう支えるのか

実態把握が必要だ

問 子どもの貧困について実態はどうか。またどう認識し、どう捉えるのか検討が必要ではないか

答 教育委員会として定義していない。あくまで就学援助制度対象者が639人として把握している。いろいろなケースがあるので、そのあたりは考えていく必要があるかと思っている。

問 人生80年いきいき住宅助成事業一般型の取組みで、介護認定に関係ないこの制度概要は

答 新事業は、要介護認定を受けていない60歳以上と同居している世帯が対象。バリアフリー化住宅改修で手すりの取り付け、屋内の段差解消を行う。昭和56年以前の戸建て住宅には無料の耐震診断が必須となる。限度額は100万円、市民税課税世帯3分の1、非課税世帯で2分の1を助成。

問 早期に見極め対応することや、保護者の相談体制を充実させることが重要だ。

答 市で今、力を入れているのが大学等で出た人を帰す部分に傾注している。ここに住む人の潜在労働力も掘り起こす必要がある。ハローワーク等にも働きかけたい。

問 教育長施政方針の中で不登校の原因に就学前の成育歴や発達特性等が人間関係や学校生活への適応状況に影響し、不登校に陥るといふ文脈では、本人の責に帰するといふ論調につながるのか



介護認定なくともバリアフリー住宅改修助成できます

答 友達と協調しない子もいる。また家庭で、耐える力なく育った場合、集団ではトラブルが起こる。その状況をまわりの子どもが理解しないときは、集団に入ること拒否され不登校に陥るケースもある。

問 早期に見極め対応することや、保護者の相談体制を充実させることが重要だ。



天ぷら油の回収、精製（BDF）施設（旧大森小学校内）

問 天ぷら油の回収、精製（BDF）及び利活用は、環境問題対策になる。地球温暖化防止対策として、温室効果ガス削減効果があるBDFの使用啓発をさらに推進すべきだと思いませんか

答 現在、森林組合の破碎の重機並びに学校給食用の配食用トラックに使用している。できれば公用車並びに重機などにも利用ができないか、研究課題だと思っている。

※「BDF」とは バイオディーゼル燃料のことをいう。



西田 眞議員

バイオディーゼル燃料の

さらなる推進を

問 天ぷら油の回収、精製（BDF）及び利活用は、環境問題対策になる。地球温暖化防止対策として、温室効果ガス削減効果があるBDFの使用啓発をさらに推進すべきだと思いませんか

答 現在、森林組合の破碎の重機並びに学校給食用の配食用トラックに使用している。できれば公用車並びに重機などにも利用ができないか、研究課題だと思っている。

問 保護者のいない児童、虐待児など、家庭環境上養護を必要とする児童に対し、子どもたちの福祉と健やかな発達を保障し家庭復帰や自立を支援する事など、公的な責任として社会的に養護を行う必要があるかどうか

答 児童養護施設での養護から、里親等家庭的な養育環境の中で児童を養護していく方針が示されている。小規模グループホーム施設が豊岡市あるいは北但に設置できないか、県に働きかけていく。

問 この夏の参議院選挙から18歳以上が投票できるようになる。投票率向上への対策として、投票所の増設はあるか。イナカー、チクタク等、公共交通の臨時便導入は。また、公用車での周知期間や回数増は。さらに、期日前投票制度の周知等必要かどうか

答 現時点では投票所の増設等考えていない。しかし、選挙権は国民の権利であり、選挙管理委員会には有権者の投票率を上げる目的がある。今後、各種啓発の推進や投票環境の向上に努める。

市政を問う



井垣 文博議員

地方創生

問 地方創生の柱である結婚の促進をどのように進めるのか

答 は1とピー事業の回数を増やし、成婚数の把握にも努める。結婚相談員の活動をさらに支援する。また、民間の婚活イベントを支援する。

問 結婚を躊躇する若者の背中を押す施策が必要だが

答 今後検討する。出産を支える仕組み

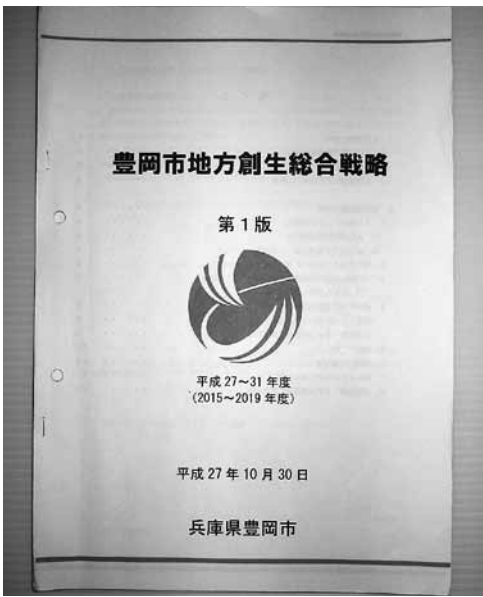
地方創生の取組みは若者達へのメッセージ

をどのように整えるか

答 経済的負担の軽減や健やかな出産・育児につなげるため、特定不妊治療助成を治療一回当たりの助成額20万円に拡充する。不育症治療費について保険適用外の医療費の2分の1助成を新設する。妊婦の歯科健康診査費用を公費負担とする。

問 外国人観光客増加対策

答 外国人宿泊者10万人を目指して観光まちづくりを進めるとなっている。



成果が求められる地方創生総合戦略

その狙いは何か

答 自分たちの地域の自然、歴史、伝統、文化を掘り下げ提供していく。それはまちづくりに通じるものであり、まさに観光まちづくりである。

問 受入れ態勢をどのように整えるのか

答 おもてなしとしつらえの両方を整える。例えば、英語表記、外貨引出用ATM、免税店、景観等検討し計画的に整える。

学校施設整備

問 小規模校における教育的課題は何か

答 多様な考え方に触れる機会や学び合いの機会が少ない。人間関係相互の評価が固定しやすい。

問 小規模校の整備をどのように進めるのか

答 保護者や地域住民と一緒に協力を進め、将来の学校の在り方を検討する。



上田 倫久議員

民生費予算に占める事業内容と人件費

問 民生費予算に占める人件費と職種はどうか

答 民生費の総額は11.9億7365万円余りで、その内人件費は10億7527万円となっており、民生費総額に占める人件費の割合は9%である。職員の職種構成について

は、正規職員は事務職が52人、保育士が42人、給食員が5人の計99人である。また、臨時・嘱託職員は、保育士が66人、放課後児童

予算の24.5%を占める民生費の内訳！

福祉事業について

問 老人保護措置事業とは

クラブ指導員及び指導補助員が49人、調理員が13人、そのほか相談支援や調査、施設管理、事務などの業務を行う職員が56人で計184人、全職種合計283人となっている。

答 老人福祉法第11条の規定により、養護老人ホーム等へ市の権限で措置入所を行うことで高齢者の心身の健康を守り、生活の安定を図ることを目的としている。措置入所を行うのは、おおむね65歳以上の人で、環境上の理由や経済的な理由により、在宅での生活が困難な方の状況を調査し、入所判定委員会で決定する。

問 ①特別障害者手当等運営対策事業②重度障害者医療費助成事業とは

答 ①は、身体または精神的に著しく重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする在宅の方に手当を支給するための措置である。



予算の24.5%を占める民生費



竹中 理議員

国民から選ばれる 豊岡市に！

豊岡DMOについて

問 着地型観光を行う上での利点と弱点は。出石・竹野・日高など市内全体へ波及する取組みはされるのか

答 雇用創出効果やまちづくりの活性化も期待される。弱点はかなりの労力と時間がかかる。その割に薄利。売れるまで相当のエネルギーがいる。



豊岡DMOに期待

地域マーケティング戦略の推進
- 収益事業の実施

市内全体へは地方創生という観点からご指摘の方向で頑張る。

問 今後、観光協会とDMOとの関係は

答 6つの観光協会とそれを束ねる連絡調整の豊岡ツール協会で緊密に連携し進めていく。

地域コミュニティの地域づくり

問 高齢者が運転免許を手放し、買い物や通院時に手助けがある。共通の課題として市のメニューをどう考えているか

答 今後、他の自治体などの取組みも参考にしながら、地域コミュニティ組織による運営の可能性など、それ

ぞれの地域に合った交通手段を検討したいと考えている。

育休退園について

問 待機児童の数と育休退園の数は

答 平成28年3月1日現在28人。豊岡地域24人、竹野地域4人。育休退園した児童は40人である。

問 待機児童が出ないよう保育園をつくることや保育士の処遇改善が行政の仕事。平成29年は検討するとう方向だが早いうちに考えていただきたい

答 保育士不足は事実。施設では受け入れられないが保育士が足りないため、見合わせるケースがある。年度前に育休の申請があれば保育士確保もできる。情報を早く知らせていただければ制度や影響についてのお知らせをしたい。



浅田 徹議員

若者、避難所、高齢者住宅 火災の対策を問う

問 地方創生は若者をターゲットにしながら、若者が主体に取り組む事業・予算がない。若者自らが取り組んだり主役にする仕掛けや支援する仕組みが必要ではないか

答 以前の青年団のような組織化は困難だが、地方創生の実現に若者の参画は欠かせない。若者が地域で必要とされたり、認めてくれる仲間を実感

問 行政別ハザードマップ作成で、住民意見を反映した避難所見直しをされた。また、要介護者の安全な避難支援と適切な避難所の確保は、地域の共同には限界があり、公助が必要と考える

答 避難所の見直しは、住民の意見も参考にしているが、その場所の安

できるような仕掛けを、地域コミュニティ組織と一緒に、様々な施策と連携し検討していく必要があると考えている。また、予算については戦略を練っており、婚活事業と並

行して、今後、民間団体も交えた体制の中で検討したいと考えている。

問 住宅火災が増加しているが同居や障害のある高齢者宅の防火対策の現状はどうか。火災を発生させない取組みとして、地元組織や社会福祉団体と連携した積極的な啓発活動が必要と考える

答 民生児童委員の協力を得て、防火点検を行っており、加えて福祉の緊急通報システムに火災警報器を設置し、自動通報できる取組みを行っている。今後は、社会福祉団

体に加え、地元にも訪問時のより分かりやすいチェック表やリーフレットなどを作成し、防火体制の強化を考えている。



「市民会館の青少年室」かつては若者の活動・交流拠点。今は...

全性が判断の基準になる。また、要介護者の避難は、個別支援計画の策定が重要で、8月に市民総参加訓練を実施し、取組み強化につなげたいと考えている。

市政を問う



松井 正志議員

但馬地域医療構想策定 病院・介護への影響は

問 策定中の但馬地域医療構想は、病院機能や病床数に大きな影響を及ぼし、在宅医療や介護のあり方などを左右する。地域実態を踏まえてどのように臨もうとしているか

答 本市だけで医療を支えられないので、但馬の一員として全体を見ながら方向を定めたい。

問 策定委員会では、さまざまな観点で議論が進んでいる。住民へいつごろ情報提供を行う考えか

答 構想は県が策定することになっていたので、県の様子を見たい。

問 農山村、市街地で今後増加する買い物弱者の実態把握ができていますか。その支援対策を行う必要性を認識しているか

答 実態把握は行っていない。福祉だけでなく、産業、交通、地域コミュニティ等を含め検討していくことが必要である。

信号機のない交差点 カラー舗装が効果あり

問 信号機のない交差点での事故の認識は。防止に向けて改良できないか

答 注意喚起を促す強調表示、交差点のカラー舗装などを検討したい。

問 カラー舗装により、出合い頭の事故防止に大きな効果があった場所がある。加古川市では、事故多発交差点でカラー舗装を行い、その効果の実証実験を行っているか

答 危険箇所での注意喚起には大変効果があると考えており、危険度、事故等の



信号機のない交差点では人も車も安全第一

発生状況を考慮しながら検討したい。

問 日高町の鶏糞処理施設について、改善に向けた作業が進んでいるようだが、今後の見通しは

答 8月末に該当施設への搬入を終了する行程表が出ている。2月末に市外の直営農場の鶏糞ポイラーの火入れが行われたと確認している。

常任委員会、特別委員会の動き

管内・管外行政視察

各常任委員会、特別委員会では、各種事業の先進地の調査、事業の執行状況確認、行政関連施設等の現状・課題の把握などのため管内・管外行政視察を行っています。

総務委員会 4月14日 消防活動計画に係る現地視察・消防本部の視察

交通網問題調査特別委員会 4月15日 京都市後鉄道の現状と課題について視察

防災対策調査特別委員会 4月15日 防災備蓄倉庫等を視察

木造住宅密集地区における消防活動計画について、現状と課題等を確認し、また、消防本部において、重点施策の確認や救急救命シミュレーション、消防活動のシミュレーション、消防指令センターでの通報処理方法等の確認を行うとともに意見交換を行った。

京都市後鉄道の現状と課題について視察
*ワイラートレインズ社
で研修を行い、会社の概要、京都市後鉄道の事業状況、沿線自治体である豊岡市との連携について説明を受け意見交換を行った。



木造住宅密集地区における消防活動計画について現地を視察



リニューアルされた特急「丹後の海」



豊岡土木事務所職員から説明を受ける委員(長谷工区)

※「ワイラートレインズ社」とは、運行する会社。 本社は宮津市。京都丹後鉄道

意見書・請願・陳情

意見書

請願・陳情

TPP協定の批准を急がず国民的議論を求める
賛成少数 否決

〔要旨〕

TPP交渉は、合意内容が明らかでなく、重要5品目も関税率の引き下げや無税輸入枠を新たに設定し、輸入を受け入れる内容で、国会決議は守られたとは言い難い。受け入れが農林水産業や経済に深刻な打撃を与える。特産の和牛にも米国豪州からの輸入増で影響を受ける。政府に次の事項の実現を要請する。

●TPP大筋合意の詳細と協定本文を速やかに開示し国民の議論を保障すること ●国会決議に違反するTPP合意を撤回し協定の批准を行わないこと
賛成討論

秘密裡に進められた交渉の中身も国民に知らせない。全国のJA組合長の90%が国会決議は守られていないと答えている。全農林水産物の82%について関税撤廃を約束、重要5品目も関税を順次引き下げ、自給率の低下は明らかだ。農地で農産物を生産する農民がいるのに、なぜ生産を保障し、暮らしや安全を守ろうとしないのか。経済効率だけの判断で、将来禍根を残さぬために慎重な議論を求める。

反対討論

TPP関連政策大綱に、多国間経済連携の特色を活かし、中小企業が居ながらにして海外展開をするのを全力で後押しするとしている。本市議会においてもTPP対策事業を含む補正予算を全会一致で可決するなどTPPは既定事実として動き始めている。不安がないとは言えないが、むしろこの機に脆弱な本市農業の基盤を強固なものへ誘導すべきだ。

高齢者の生きがいづくり拠点の確保に関する件についての請願
全会一致採択

〔要旨〕

但馬高齢者生きがい創造学院
学院長 水田佳正

〔文教民生委員長報告要約〕

但馬高齢者生きがい創造学院は、公共交通機関の縮小で、通学困難のため学生が減少し、またバリアフリー対応がないこと等の課題がある。利便性のある中心市街地に拠点確保することで市街地の活性化にも寄与するとして、市に支援を求めるもの。委員会では「要望は物理的財政的にも厳しい内容で計画的な支援計画を作成すべき」「新しいコミュニティとの関連の検討もすべき」等の意見が、また課題として①学院は市内の会員で9割強だが、但馬内の会員で構成されるため、市が支援するなら名称の「但馬」の扱い②組織の「学院」「協議会」という二重構造の解消と「センター」の位置づけ等の体制の整理を請願者に求める、との意見が出された。採決では、請願の趣旨もつともであり、採択すべきと決定した。

陳情(継続審査分)「子ども医療費助成拡充を求める」に関する陳情
賛成・反対討論、採決の結果 不採択

提出者

〔要旨〕

藤井高雄ほか5218名

県内では30市町、但馬では豊岡市以外の2市2町で中学卒業までの通院・入院医療費が無料だ。子どもの生活や命が経済状況で左右されてはならない。安心して暮らせる豊岡を目指し、次のことを要望する。 ●子ども医療費無料化を通院も中学3年生まで拡充

すること。また所得制限を設けないこと。

〔文教民生委員長報告要約〕

陳情が提出された昨年9月以降、市当局も助成のあり方を検討し、平成28年度乳幼児等医療費・子ども医療費助成は、社会保障制度の、皆で支え合うという基本的な考え方を考慮し、子育て世代の経済的応援として、中学生以下に対する通院医療費の拡充案が提案され、本年7月から実施予定となっている。

不採択の立場から「市民の気持ちもわかるが当局で一定の支援拡充が図られたと理解する」「陳情内容は今後課題として残る。今回の拡充策を市民がどう判断するか注視したい」との意見が、また採択の立場から「市の決断は評価しながらも3歳児までの乳幼児は県下の市町中、豊岡が唯一有料という状態が続く。採択し市の方針が変わることを期待したい」との意見が出された。このため採決を行った結果、賛成少数により不採択とすべきと決した。

なお本会議での賛成・反対討論要旨は次のとおり

陳情に反対討論

今回の陳情に対し、当局も要望に応えるべく小学4年生から中学3年生までは、ひと月1医療機関1600円の限度額が新設され、大幅な拡充案となっている。今回の案を受け入れ、子ども医療費助成事業と少子化対策、地方創生との関連をさらに調査しより良い助成内容の模索を願い、不採択とすべきである。

陳情に賛成討論

子ども通院の多い歯科や眼科も、無料だと、悪化してからの受診が減り、医療費削減につながるという報告もある。豊岡が若い世代に子育てしやすいところだと選んでもらうために、大きな条件である通院医療費の無料化を実現してほしい。賛同署名した人の要求に、更なる検討が進むことを願い賛成する。

お気軽にお越しください！

～議会報告会を開催します～

今年度も議会活動内容の報告と市民の皆さまからご意見を伺う「議会報告会」を下記のとおり開催します。

どなたでも、いずれの会場でも参加いただけますので、お気軽にお越しください。

◎開催日程

月 日	時 間	開 催 会 場	班
7月21日(木)	19:30～21:00	(豊岡地域) 八条地区公民館	1
		(出石地域) 小坂地区公民館	3
		(但東地域) 高橋地区公民館	2
7月22日(金)	19:30～21:00	(城崎地域) 港地区公民館	2
		(竹野地域) 竹野庁舎〔振興局〕	1
		(日高地域) 三方地区公民館	3

◎班編成

1 班	2 班	3 班
◎奥村 忠俊 井上 正治 ○浅田 徹 井垣 文博 青山 憲司 木谷 敏勝 伊賀 央 椿野 仁司	◎広川 善徳 上田 倫久 ○前野 文孝 福田 嗣久 上田 伴子 古池 信幸 門間 雄司 升田 勝義	◎野口 逸敏 嶋崎 宏之 ○松井 正志 村岡 峰男 伊藤 仁 竹中 理 関貫久仁郎 西田 真

※◎印は班長、○印は副班長。

◎主な内容

①議会の報告／質疑応答

3月定例会の概要や審議の内容など、この「議会だより第56号」に記載された内容や、6月定例会の概要・審議の内容などを報告させていただき、意見交換を行います。

②市議会に言いたいこと、聞きたいこと

市民の皆さんから市議会や市政に対するご意見等をいただきます。

いただいた意見・要望は、市議会活動や市政運営に反映させていきたいと考えています。



お願い!!

市議会に関してのご意見・ご質問など

豊岡市議会に関しまして、ご意見・ご質問をお寄せください。

ご意見、日ごろ気になっていること、聞いてみたいこと、なんでもかまいません。お気軽にお寄せください。

「議会だより」へのご意見・ご要望、写真など

○掲載内容に関するご意見、掲載してほしいこと、など。

○「議会だより」の表紙など紙面を飾る写真を募集しています。

※詳しくは「豊岡市議会だより第49号、市ホームページ「市議会、市議会トピックス」をご覧ください。

<http://www.city.toyooka.lg.jp>

議会傍聴に是非お越しください!!

予約なしで傍聴できます。

○本会議当日、傍聴席入口で住所・氏名等をご記入いただくだけで、都合がいい時間だけでも傍聴できます。

※委員会傍聴は許可が必要です。傍聴に関します詳細な規定は市ホームページ「市議会、市議会の概要」をご確認ください。

<http://www.city.toyooka.lg.jp>

いろいろ頼みます!



ご意見・ご質問、ご要望は、住所・氏名・連絡先記入の上、豊岡市議会事務局まで。

(様式は問いません。)

ファックス **0796-24-8041**

メール gikai@city.toyooka.lg.jp

議会広報特別委員会

委員長 古池信幸
副委員長 上田倫久
委員 青山憲司
伊賀山 伊賀山 伊賀山
伊賀山 伊賀山 伊賀山
伊賀山 伊賀山 伊賀山

古池 信幸
上田 倫久
青山 憲司
伊賀山 伊賀山 伊賀山
伊賀山 伊賀山 伊賀山
伊賀山 伊賀山 伊賀山
伊賀山 伊賀山 伊賀山



城崎木屋町小路の桜並木 (出石町福住 西野信義様提供)

6月定例会の日程(予定)

- ・開 会 6月3日(金)
- ・一般質問・質疑 6月13日(月)、14日(火)、15日(水)、16日(木)
- ・委員会審査(常任委員会) 6月21日(火)
- ・委員会審査(特別委員会) 6月22日(水)
- ・閉 会 6月29日(水)

※会議の日程は予定です。

※本会議、委員会とも午前9時30分開会

※本会議は市議会議場で開催されます。是非、傍聴へお越しください。

※一時保育もありますので、希望されます方は1週間前までにお申し込みください。(無料)

申込先 豊岡市議会事務局 ☎0796-23-1119

編集後記

▼平成28年度がスタートしました。地方創生元年でもあります。その最大の課題である人口減対策に向けて取組みが加速されました。域内、出生率を上げること、域外から移住を増やす取組みで人口減少を抑えていきます。豊岡市が子育てしやすい街と選んでいただけるように議論を深めてまいります。

(いとう)

▼新年度に入り、局長をはじめ議会事務局の職員体制が変わりました。当広報委員会の担当は、ベテラン職員から気鋭の女性職員に。原稿作成から写真撮影、編集、校正まで、広報委員だけの力で発行することが目標ですが、スケジュール管理や印刷所との調整などは職員の方に委ねざるを得ない場面もあります。日本中央競馬会では16年ぶりに女性ジョッキーが誕生しましたので、我が「議会広報」でもしなやかに華やかな手綱さばきを期待しています。

(まつい)